

## 障がいのある子どもたちの絵画コンクール 「第21回キラキラっとアートコンクール」開催 ～7月15日（金）より募集開始～

三菱地所株式会社は、障がいのある子どもたちの絵画コンクール「第21回キラキラっとアートコンクール」（後援：全国特別支援学校長会）の作品募集を7月15日（金）より開始します。

「キラキラっとアートコンクール」は、障がいのある子どもたちの可能性を応援したいとの思いから、国内初の障がい者アートライブラリー“アートビリティ<sup>※</sup>”を運営する社会福祉法人東京コロニーの協力を得て2002年にスタートし、今年度は21回目の開催となります。今までこのコンクールに参加してきた子ども達が社会に巣立っていき、現在アートビリティの登録作家として27名が活躍するなど、子どもたちの才能を支援してまいりました。

※アートビリティ…1986年に社会福祉法人東京コロニーが設立した、所得支援や社会参加を目的とした障がい者アートライブラリー。現在約200名の作家による約6,000点の作品がストックされ、印刷物等の媒体に貸し出されています。

毎年、個人・団体を問わず全国各地から応募をいただき、前回は1,147作品（38都道府県）の応募がありました。

21回目となる今回は、7月15日（金）～9月9日（金）の期間中に応募された作品から、審査会を経て優秀賞50作品を選出、11月10日（木）に表彰式（オンライン予定）を開催し、賞状と記念品を贈呈する予定です。その後、優秀賞作品展を2022年11月から2023年2月にかけて、全国9会場（札幌・仙台・東京・横浜・名古屋・大阪・広島・高松・福岡）で順次開催予定です。尚、全応募作品は、ホームページにて公開します。（キラキラっとアートコンクール 公式サイト：<https://kira-art.jp/>）

また、コンクール関連企画として8月8日（月）高松空港旅客ターミナルビル2階国際線出発ロビーのスペースにて、地域の子どもたちを対象に、アートビリティの登録作家でプロの画家でもある方といっしょに、絵を描く楽しさを体験するワークショップを開催する予定です。完成した作品は同空港内に展示し、「瀬戸内国際芸術祭 2022」が開催されている瀬戸内・香川の玄関口をアートで彩ります。

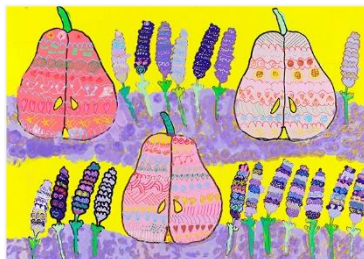
本コンクールの応募作品はこれまで、様々な企業の冊子の表紙やカレンダーなどに使用されています。子どもたちの感性にあふれたのびやかな作品は、審査会、作品展、作品使用等を通じて、多くの方に感動を与えています。

三菱地所では、本コンクールが子どもたちの優れた才能を評価・発掘される機会になるとともに、子どもたちが絵を描く楽しみや喜びを増し、芸術活動の裾野が力強く広がることを願い、応援してまいります。

【第20回キラキラっとアートコンクール優秀賞受賞作品より】※年齢は応募時のもの



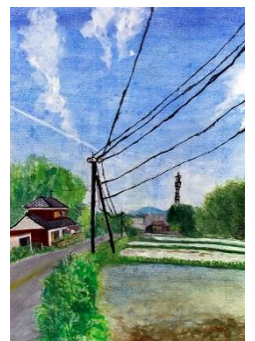
「ラーメン」  
かさはらそういちろう さん(16歳)



「わたしのすきなもの」  
いのうえかりん さん(17歳)



「夢のユニコーン」  
わたなべまなみ さん(9歳)



「郷(さと)」  
やましたゆき さん(12歳)

## ■開催概要（予定）

名 称 : 第 21 回キラキラっとアートコンクール

応募資格 : 何らかの障がいのある応募年齢 18 歳までの幼児・児童・生徒

応募作品 : テーマは自由。

水彩、油画、版画、ドローイング（パステル、鉛筆）、切り絵、墨絵などの平面表現の作品。用紙サイズは最大で 509mm×660mm（小全紙）を厳守、最小サイズは A4 サイズ程度のもの。厚さ※5mm 以内。油絵の場合は F12 キャンバス（500mm×606mm）以内の作品。

※台紙に貼った作品は、台紙を含めたサイズ及び厚さ

応募期間 : 2022 年 7 月 15 日（金）～9 月 9 日（金）16:00 必着

優秀賞決定 : 1 次審査・一般審査※・本審査を経て優秀賞 50 作品を決定（10 月下旬）

※東京・丸の内地区の就業者・来街者による投票

表彰式 : 2022 年 11 月 10 日（木）オンライン開催予定

賞状と記念品を贈呈

優秀賞作品展 : 2022 年 11 月～2023 年 2 月

全国 9 会場（札幌・仙台・東京・横浜・名古屋・大阪・広島・高松・福岡）の三菱地所グループが運営管理するビル・商業施設等で順次開催予定

（札幌）マルヤマ クラス （仙台）泉パークタウン タピオ

（東京）丸ビル （横浜）ランドマークプラザ

（名古屋）大名古屋ビルヂング （大阪）OAP タワー

（広島）ひろしま美術館（協力：公益財団法人ひろしま美術館）

（高松）高松空港 （福岡）マークイズ福岡もち

※会場は都合により変更になる場合があります。

作品公開 : 優秀賞の発表および全応募作品の公開は、ホームページ上で実施（11 月中旬）

審査員 : O JUN 氏（画家、東京藝術大学名誉教授）

青柳 路子氏（東京藝術大学准教授、教育研究者）

西田 克也氏（西田克也デザインオフィス グラフィックデザイナー）

高橋 宏和氏（社会福祉法人東京コロニー アートビリティ代表）

吉田 淳一（三菱地所株式会社 執行役社長）

野口 玲一（三菱一号館美術館 上席学芸員）



THIS IS  
MECENAT  
2022

公益社団法人企業メセナ協議会による芸術・文化振興による社会  
創造 = メセナの認定制度「This is MECENAT2022」を取得

## ■第 20 回（2021 年度）キラキラっとアートコンクールの様子



1 次審査



一般審査



トークイベント





本審査



オンライン表彰式



優秀賞作品展（東京会場）

## ■参考

### 【三菱地所グループにおける展示】

展示会に留まらず、三菱地所本・支店およびグループ会社の会議室等の主要な空間に、コンクール優秀賞受賞作品を展示しております。



支店受付



本店会議室

### 【「大丸有 SDGs ACT5」との連携】

「キラキラっとアートコンクール」は、大手町・丸の内・有楽町エリアを起点に SDGs 達成に向けた活動を推進する「大丸有 SDGs ACT5」の1テーマである「ダイバーシティ&インクルージョン」と連携し、丸の内地区の来街者に鑑賞・評価して頂く審査会を開催予定です。この審査会に参加いただいた方には大丸有 SDGs ACT5 が展開する SDGs の各アクションに参加したときと同様に、「ACT5 メンバーポイント」を付与する予定としています。



<大丸有 SDGs ACT5 とは>

大丸有エリアに拠点を置く企業が集まり、SDGs 目標期限 2030 年の 10 年前にあたる 2020 年 5 月に発足しました。大丸有エリアを軸に、企業が主体となって取り組むことで、企業間連携による SDGs 活動の相乗効果を検証し、長期的に実現可能な SDGs モデル都市の構築を目指します。「サステナブルフード」「環境」「WELL-BEING」「ダイバーシティ&インクルージョン」「コミュニケーション」の 5 つの ACT（テーマ）を設定しています。

昨年度より、大丸有エリア内で行われる個人の SDGs アクションにアプリによって「ACT5 メンバーポイント」を付与する仕組みを導入しています。

大丸有 SDGs ACT5 公式サイト：<https://act-5.jp/>



<応募に関するお問合せ先>

キラキラっとアートコンクール事務局  
(社会福祉法人東京コロニー アートビルティ内)

TEL : 03-5988-0523 (平日 10:00~16:00)